

鳴門教育大学(12) データで見取りが深まる！授業改善につなげる教育データ活用入門

1 目的

教育の質を向上させるために、基礎的な教育データの分析方法を学ぶ。教育データサイエンスに基づく教育研究の在り方を考える。

徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について
重点項目Ⅴ-推進項目15-③教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組

【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】

○素養「B 識見・学び続ける力」

○授業力・学習指導「D 授業省察力・改善力」

○ICTの利活用「B ICTを効率的な業務の遂行に活用する力」

2 主催

鳴門教育大学、徳島県教育委員会

3 期日

令和8年7月27日（月）

4 会場

鳴門教育大学 共通研究C棟1階 C棟端末室（参加人数が多い場合 地域共創棟3階 教師のためのAI・DS研究開発センター）

5 対象者

(1) 職種 教職員

(2) 校種 幼保・小・中・高・中等・特

(3) 定員 20名

6 内容

(1) 教育データサイエンスの基礎

(2) 教育データ分析基盤活用体験

(3) 教育データを利活用した教育改善と教育研究の在り方について

7 講師

鳴門教育大学大学院 准教授 阪東 哲也

8 日程

9:30～9:50 受付（共通講義B棟3階 マルチメディア教育実習室）

9:50～10:00 開会、イントロダクション

10:00～11:50 講義・演習「教育データ利活用の基礎」

内容 教育データ利活用の基礎と、教育データ分析基盤を利用し

た分析の基本的な考え方・手順を学ぶ。

11:50～12:50 昼食

12:50～15:15 実習「教育データ分析基盤活用体験」

内容 教育データ分析基盤の活用体験を行い、教育データの活用

と教育改善の理解を深める。

15:20～15:50 協議「教育データを利活用した教育改善と教育研究の在り方について」

内容 教育データを踏まえた教育研究の在り方について協議する。

15:50～16:00 リフレクション、閉会

9 準備物

筆記用具

10 その他

(1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届（PDF形式）をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、Plantの該当研修のページ又は、総合教育センターのWebサイト（令和8年度研修講座一覧「とくしま教職員研修」33ページを参照）からダウンロードできます。

【送付先】〔教諭、栄養教諭、学校栄養職員〕

総合教育センター教職員研修課

kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

※県立学校は、学習系端末（外部メール）から提出してください。

〔養護教諭〕

体育健康安全課

taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp（県立校からJoruriメールでの送信

時に使用）

taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp（上記以外に使用）

〔幼稚園教諭、保育教諭〕

義務教育課

gimukyoku_1@g.tokushima-ec.ed.jp

※公立幼稚園及び公立幼保連携型認定こども園は、所管の市町教育委員会又は児童福祉担当部局へもメールに添付して提出してください。

(2) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域（鳴門教育大学の場合は「鳴門市」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(3) 研修当日、出発地又は研修会場までの経路を含む地域に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表されたことにより旅程に支障がでる場合は、管理職を通して電話連絡してください。欠席の場合は(1)の手順に従ってください。

(4) 研修にふさわしい服装で参加してください。

(5) 昼食は近辺でとるか、各自で御準備ください。大学食堂も御利用いただけます。

(6) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 指導主事 新久保 諭 088-672-6419